

いま考える 中小企業のESG経営

経営課題を可視化

伴走型で中小支援



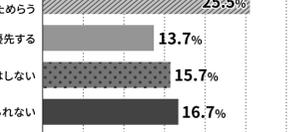
フォーバル 社長 中島 将典氏

ESGは2006年に国連の「アン・ササリ」が発表し、責任投資原則（PRI）の中で、投資判断の新たな観点として紹介されたことをきっかけに広がった。ESGは「Environmental（環境）」「Social（社会）」「Governance（ガバナンス）」の3つの観点から構成され、企業価値に与える影響を評価する指標として広く認知されている。日本では、2015年6月に成立した「ESG推進協会」が、ESG経営の推進を促す役割を果たしている。

ESG推進宣言を掲げ、ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。ESG推進宣言を掲げ、ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。

ESGがドレスコードに 持続可能な経営と社会へ

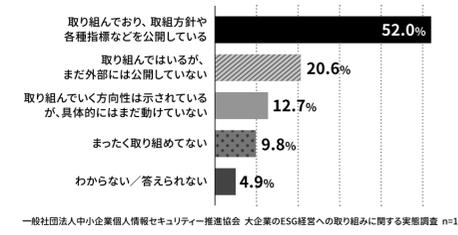
ESG推進の意識がない企業との取引に躊躇（ちゅうちゆう） あなたは、取引先（下請け企業）や中小企業がESGの取り組みを推進していない場合、既存の取引先および新規の取引先検討において、どのような対応を予定ですか。



ESG推進の意識がない企業との取引はためらう 28.4%
ESG推進の意識があっても取り組みが不足している企業との取引はためらう 25.5%
安価で安定的な仕入れを優先する 13.7%
特に対応はしない 15.7%
わからない/答えられない 16.7%

ESGに取り組む大企業は7割以上

あなたの会社では現在、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営にどの程度取り組んでいますか。



一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会 大企業のESG経営への取り組みに関する実態調査 n=102

ESGに取り組む大企業は7割以上。あなたの会社では現在、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営にどの程度取り組んでいますか。52.0%の企業が取り組んでおり、取組方針や各種指標などを公開している。20.6%の企業が取り組んでいるが、まだ外部には公開していない。12.7%の企業が取り組んでいく方向性は示されているが、具体的にまだ動いていない。9.8%の企業がまったく取り組んでいない。4.9%の企業がわからない/答えられない。

分野別に課題を再整理

大企業の取組継続に必要なドレスコードを満たすためには何が重要か、フォーバルDXリサーチ研究所調査からはそのための進捗が明らかになった。ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。

若者世代に適した資格に

ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。ESG推進宣言を掲げ、ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。



ESGアドバイザーとは ESG環境・社会・企業者としての活動ができるよう統治・経営に関する基礎知識を有していることを示す中小企業個人情報セキュリティ推進協会（SP2）の資格制度で、「認定ESGアドバイザー」として認定された人材を指す。ESGアドバイザーは、ESG経営の推進を支援する役割を担っており、企業価値の向上に貢献している。



ESGマークとは SP2が中立的な第三者認証機関として、中小企業のESG経営に関する取り組みを総合的に評価して認定する制度。環境対応「社会的責任」「企業統治」の3つの観点から、中小企業経営者個人が、経営改善を促す役割を担っており、企業価値の向上に貢献している。

課題解決へ啓発と支援

ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。ESG推進宣言を掲げ、ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。

オールニッポンで協働を

ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。ESG推進宣言を掲げ、ESG経営に取り組む企業は増加している。しかし、ESG経営の推進には、経営課題の可視化が不可欠である。

持続可能な成長を遂げ 社会的責任を

中小企業個人情報セキュリティ推進協会（SP2）は主に中小企業を対象に個人情報保護法の普及啓発を目的として2016年に設立された。当初は個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体として普及啓発や指導に取り組んできたが、中小企業を取り巻く社会環境が急速に変化する中、企業が求められる各種の法令順守や体制構築を中小企業に寄り添う形で支援する第三者認証機関としての機能を拡充。21年には



私たちはESG経営に取り組む事業者様を支援しています

- アイビーコミュニケーションズ<愛知>/アイテック<東京>/アサヒ商会<群馬>/アップルツリー<東京>/アベヤス<岩手>/アルファコミュニケーションズ<福岡>/エイエフシー<長野>/えすみく島根</FISソリューションズ<東京>/FLC<東京>/エフピーステージ<広島>/エルコム<東京>/OA通信サービス<熊本>/岡村文具<高知>/キンキレコム<兵庫>/研文堂<鹿児島>/コーディネート<東京>/三知<山口>/進賢販売<栃木>/第一工芸社<東京>/大栄電通<福岡>/タクトシステム<東京>/タニタヘルスリンク<東京>/TKF<大阪>/テックニカ<大阪>/トップ<愛知>/トライブ<東京>/奈良事務機<奈良>/No.1<東京>/日本電通<福岡>/ネットリソースマネジメント<東京>/ピーピーコミュニケーションズ<東京>/フォーキャスト<大阪>/フォーバル<東京>/フォーバルカエルワーク<東京>/フォーバルテクノロジー<東京>/フォーバルテレコム<東京>/フォーバルリアルストリート<東京>/プロセス・マネジメント<東京>/ルテクス<福岡>/保険ステーション<東京>/ポムルス<福岡>/マイレジャー<三重>/三好商会<北海道>/Meisin<千葉>/理研産業<広島>

- アイエムジフロー<大阪>/IT経営総合研究所<愛知>/アイテック<東京>/芦野製作所<大阪>/アスクシステムズ<宮城>/EARTH CREATE<宮城>/アップルツリー<東京>/アート<宮城>/アート企画<愛知>/アベヤス<岩手>/Amiability<大阪>/アミカ<エトック<大阪>/each stage<大阪>/イノウエ商会<愛知>/インセンブル<北海道>/イワマツ機工<大阪>/馬本質商店<奈良>/栄伸工業<大阪>/HRC<東京>/エーエムエンジニアリング<大阪>/エスプリクト<北海道>/えすみく島根</EZOLAB<北海道>/FISソリューションズ<東京>/FLC<東京>/エフピーステージ<広島>/エムダブ<大阪>/エルコム<東京>/LBAアドバイザー<東京>/オーブ<東京>/オールマネージ<大阪>/環境シルバーク<大阪>/熊建<宮城>/クリアスペース<愛知>/ケーターエンジニアリング<大阪>/江東電業舎<宮城>/好信<愛知>/コーディネート<大阪>/SIDE<福岡>/さくら宮城</サステイナブルエネルギー開発<宮城>/佐藤工業<宮城>/佐野国際特許事務所<東京>/サンセイコ<山口>/サンリツ電機<大阪>/サンワード<東京>/ジェイ・エス<大阪>/CSクリエイト<愛知>/ジェムハウス<千葉>/社会保険労務士法人Voice<大阪>/社会保険労務士法人ゆたかパートナーズオフィス<愛知>/ジュラロン<大阪>/進賢販売<栃木>/スターライト<大阪>/SPEND WORKS<愛知>/創作工房<大阪>/ソロン<佐賀>/第一工芸社<東京>/タイシシステム<神奈川>/タクトシステム<東京>/竹田運輸<静岡>/タニタヘルスリンク<東京>/中央<大阪>/中央情報センター<大阪>/中央木材市売<愛知>/TSCアクセス<プロ<愛知>/テック販売山陰<島根>/DENSO CONNECT<宮城>/とうがいて<く<愛知>/東興社<大阪>/トライブ<東京>/浪速溶材<大阪>/奈良事務機<奈良>/成田鋼業<宮城>/日東電設<愛知>/Next Innovation<千葉>/ネットリソースマネジメント<東京>/ピーアールセンター<北海道>/光運送<山口>/ヒトナス<東京>/ピーピーコミュニケーションズ<東京>/廣田陸奥夫税理士事務所<北海道>/フィールド<北海道>/フォーキャスト<大阪>/フォーバル<東京>/フォーバルカエルワーク<東京>/フォーバルテクノロジー<東京>/フォーバルテレコム<東京>/フォーバルリアルストリート<東京>/プラス<アルファ<愛知>/プランナーズ<ワン<北海道>/プロセス・マネジメント<東京>/プロダクションベース<愛知>/平成ハイテック<大阪>/ペリル<大阪>/北新重工業<北海道>/ホクデン工業<大阪>/保険ステーション<東京>/真川陸送<愛知>/松電DREAM<愛知>/まるひろ<宮城>/三好商会<北海道>/Meisin<千葉>/明和建材<大阪>/ユーアンドミー<愛知>/ユーターソリューション<大阪>/横山電設<宮城>/吉田組<北海道>/ヨシムラ<北海道>/リーディング社会保険労務士法人<北海道>/レイズクリエイト<北海道>/レンタブルワン<大阪>